

平成28年10月28日

各位

会社名 アマノ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 中島 泉
 (コード番号 6436 東証第一部)
 問合せ先 取締役執行役員
 経営企画本部長 井原 邦弘
 (TEL: 045-439-1591)

平成29年3月期第2四半期累計期間の業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成28年4月25日に公表いたしました平成29年3月期第2四半期累計期間(平成28年4月1日～平成28年9月30日)の業績予想値と本日公表の実績値について、差異が生じましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成29年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異
 (平成28年4月1日～平成28年9月30日)

<連結業績予想値と実績値との差異>

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想(A)	56,700	4,900	5,100	3,200	41.78
今回実績(B)	56,599	5,099	5,238	3,259	42.56
増減額(B-A)	△100	199	138	59	—
増減率(%)	△0.2	4.1	2.7	1.9	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	54,851	4,621	4,990	3,067	40.04

<個別業績予想値と実績値との差異>

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (円)
前回発表予想(A)	32,000	2,400	3,200	2,200	28.72
今回実績(B)	32,872	3,175	4,075	2,861	37.36
増減額(B-A)	872	775	875	661	—
増減率(%)	2.7	32.3	27.4	30.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	30,673	2,689	3,543	2,352	30.72

2. 差異の理由

個別業績については、売上高は、パーキングシステム及び環境システムを中心に増収となり、期初計画を達成することができました。利益面では、ソフトウェア償却費負担増により原価率が上昇しましたが、増収効果に加え、全社的な原価及び経費低減活動の効果もあり、期初の利益計画を上回りました。

連結業績については、アジアを中心に中国経済減速の影響を受けたことに加え、為替の円高基調の影響もあり、海外グループ会社の売上高及び利益が期初計画に対して未達となりましたが、上記のとおりアマノ単体の増益に加え、国内グループ会社の増益が寄与し、利益は期初計画を上回る実績となりました。

なお、平成 29 年 3 月期通期の業績予想に変更はありません。ただし、今後の経営環境を踏まえ、業績予想の修正が必要である場合には、適時に開示してまいります。

以 上